

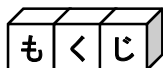
京都あぐい便り



写真:京都御所「御衣黄」



近畿農政局京都支局
発行:令和3年4月27日



- P 1～京都から発信！～ BUZZMAFF(ばずまふ)チャンネル
P 2…現場だより「甘くて大粒ないちごが待ってます！」(農)華やぎ観光農園株式会社(精華町)
P 3…現場だより「いちご狩り体験で笑顔がいっぱい！」上杉農園 上杉 篤さん(八幡市)
P 4…新型コロナウイルス感染症対策に御協力をお願いします

～京都から発信！～

BUZZ MAFF(ばずまふ)チャンネル

BUZZ MAFF(ばずまふ)とは？

農林水産省職員自らが、省公式YouTubeチャンネルでYouTuberになるなど、担当業務にとらわれず、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクトです。



5月中旬より順次配信予定!

第1話 農家出身職員による農家探訪記、初登場！

京都府の地域農政推進を担当する奈良県出身の職員タカムラと、統計担当で京都の農業を知らない和歌山県出身の職員ツジモト。二人とも退職後は実家の農業を存分にしたいと夢を描いています。この二人による京都の農家さんたちへの探訪記が始まります。記念すべき第1回の配信は、たけのこ農家さんを訪ねます。

第2話「たけのこ」の収穫

たけのこ農家さんで、たけのこの収穫を手伝います。



BUZZMAFF

ば ず ま ふ

© 2019 農林水産省



農林水産大臣が
名誉編集長!

BUZZ MAFF Channelの登録&動画に「いいね」をよろしくお願いします。
<http://www.maff.go.jp/j/pr/buzzmaff/index.html>(農林水産省HPアドレス)



現場だより



甘くて大粒ないちごが待ってます！

(農)華やぎ観光農園株式会社 (精華町)

春の味覚として世代を問わず大人気のいちご。今回は、そんないちごの栽培が盛んな精華町で観光農園を営む「華やぎ観光農園」を訪問し、最盛期を迎えるいちご狩りの様子や農園の取組などについてお話を伺いました。

★ 農園のご紹介



華やぎ観光農園は、平成15年、集落内で発生していた遊休農地を有効活用するために結成された水田活用協議会を前身とし、平成22年の法人化に合わせて、農園名も現在の名称に変更されました。

以前は、スイカの栽培もされていましたが、現在は、約70aの農地でいちご狩りのほか、約10aでナスの栽培、約90aで黒大豆の枝豆狩りなど、一年を通じて営農されています。

★ 園内の特徴

いちご狩り用の大きなハウスは園内に4か所あり、ハウス内も十分なスペースがあるため、通路の幅も広く、車いすやベビーカーも入場できるようになっています。また、いちごは地面から1メートルほどの高さで育てる高設栽培をされているため、お子さんにとっては鈴なりに実ったいちごが目の前に広がり、大人の方はしゃがむことなく楽な姿勢で摘めるようになっています。



★ 栽培するいちごや開園期間など

いちご狩り用には、酸味が穏やかで甘みが強く大粒に育つ「章姫(あきひめ)」という品種を主に栽培されています。

開園期間は1月中旬から5月中旬頃までで、週5日(火、水、木、土、日曜日)の開催となっています。

また、コロナ禍の対応として、開園時間を1日5回に分けた上で人数の上限を設けたり、案内するハウスを分散して3密を避けるほか、ハウス内の換気や施設の消毒を徹底されているとのことで、来園者が春の味覚を安心して楽しめるよう、取り組まれています。





いちご狩り体験で笑顔がいっぱい！

上杉農園 上杉 篤さん（八幡市）

八幡市で九条ねぎ等の野菜栽培といちご狩り観光農園を営まれている上杉農園の上杉篤さんに農業経営の取組や将来展望などについて、お伺いしました。



★上杉 篤さんのご紹介

上杉さんは、平成22年にJAを退職後に就農し、祖父の農地を引き継がれ、現在は家族5名と従業員12名で九条ねぎ等の野菜4.7ha、いちご施設栽培50aに取り組み、令和3年からはいちご狩り観光農園を始めました。

また、京都府JAグループと連携し、カンボジアから2名の外国人技能実習生を受け入れるなど、人材育成にも協力されています。

★いちご狩り観光農園について

観光農園では、よつぼし、章姫、紅ほっぺ、おいCベリーの4品種を栽培しており、毎年1月から6月頃まで、平日は10時から15時、土日祝日は9時から15時の開園(不定休(完全予約制))となっています。

いちご狩り用のハウスは10連棟の耐候性ハウスで、温度、湿度、日射量などの栽培管理や高設栽培により効率化しています。

コロナ感染防止対策として、マスク及び使い捨てビニール手袋の着用など、来園者にご協力をお願いしています。



★今後の展望について

昨年、自宅にいちごの加工場を整備し、農園内の直売コーナーと近隣の農産物直売所で販売されています。

いちごの加工品は、自家加工のいちごジャムやいちごソースが人気で、外部に製造委託しているジェラートもお勧めだそうです。

今後は、ホームページによる集客力のアップといちご高設栽培面積の拡大により、収益の向上に繋がっていきたくて語られていました。



新型コロナウイルス感染症対策に御協力をお願いします

飲食の場面におけるコロナ感染症対策のお知らせ



国民の皆様へ ～飲食店を選ぶ際のポイント～

●アクリル板の設置
(座席の間隔の確保)



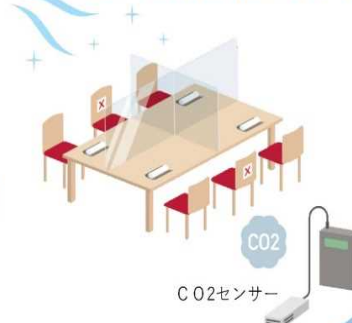
●食事中以外の
マスク着用の推奨



●消毒液の設置



●換気の徹底
(1,000ppm以下で)



※主な飲食店予約サイトで飲食店の感染症対策が確認できます。

飲食店に行く際は、できるだけ、家族か、4人まででお願いします！

飲食店の皆様へ ～設備支援があります～

小規模事業者持続化補助金（経済産業省）

- ・小規模事業者の販路開拓や感染防止対策費用を最大100万円、3/4補助
- 緊急事態宣言の影響により本年1～3月売上 ▲30%で補助金総額に占める感染防止対策費の上限を最大25万円から最大50万円に引上げ
- ・3月下旬公募開始予定 ※1月8日以降のものが対象

<https://seisansei.smrj.go.jp/>

高機能換気設備等の導入支援事業（環境省）

- ・中小企業等の高機能換気設備及び空調設備導入費用を1/2、最大1000万円補助
- ・3月16日公募開始 ※1月8日以降のものが対象

http://www.siz-kankyou.jp/2020hoseico2-2_kanki.html



内閣官房 コロナ 支援 🔍 で検索すると、最新の支援策一覧が掲載されています。

職場におけるコロナ感染症対策のお知らせ

～各職場でぜひ取り組んでいただきたいポイント～



●テレワーク、時差出勤の推進



●気兼ねなく休めるルール、
雰囲気づくり



●密にならない工夫



●“場の切り替わり”での
対策・呼びかけ



●基本的な感染防止対策



流水での手洗い

共用部分の消毒

マスクの着用

※業種別ガイドラインが定められている場合は、そちらもチェックしてください。ガイドラインはこちら➡

内閣官房 ガイドライン 🔍



お問合せ先：近畿農政局京都支局

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

TEL: 075-414-9015 FAX: 075-414-9057

ホームページ: <https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/index.html>

